

島田市公認ブランド「島田の逸品」10品を認定

◎商工課 ☎36・7164

商工団体や高校生など、市内団体から選出された10代〜60代の男女15人からなる選考委員が10月2日、市役所で島田市公認ブランド「島田の逸品」の最終選考を実施しました。

最終選考では、1次選考を通過した22品の「島田らしさ」や商品開発における「ストーリー性」などを中心に選考。委員の皆さんは、説明を熱心に聞きながら試食や試飲を重ね、4時間に及ぶ選考の結果、10品を認定しました。

今後は、選ばれた逸品によるシ

ティプロモーションを通じ、市の認知度向上を図るとともに、販路開拓などの支援につなげていきます。
※認定を受けた逸品は、市ホームページで紹介しています。



熱心な審査を行う選考委員

まち・ひと・しごと創生に向け市内金融機関と協定締結

◎戦略推進課 ☎36・7127

市では、10月6日に島田信用金庫、27日に静岡銀行・清水銀行と、それぞれ「地方創生推進に向けた連携協定」を締結しました。

今後は、市の喫緊の課題である人口減少対策など「まち・ひと・しごと創生」の推進に向け「①産業振興・中小企業支援 ②創業支援 ③企業誘致 ④就業支援・雇用促進 ⑤移住または定住の促進」などについて、各金融機関と連携して取り組みます。
協定を締結した染谷市長は「地方創生に向けた豊かな地方都市をつく

るため、互いの手を取り合いたい」と、協力を要請しました。



協定書に署名する市川島田信用金庫理事長（左）と染谷市長

親だからできるわが子の婚活交流会 初開催

◎子育て応援課 ☎36・7159

10月11日、市では子どもの幸せや家族みんなの幸せのため、自ら行動を起こそうとする親たちを対象に「親だからできるわが子の婚活交流会」を開催しました。

晩婚化が進み、生涯未婚率も上昇している昨今「子どもに任せていてもなかなか話が進まない」と悩んで

いる親が多くなっています。そこで、子どものために立ち上がる親への支援を目的に、交流の場を提供したものです。

交流会では、ブライダル担当者から最近の結婚事情のミニ講座が開かれたほか、親同士の意見交換が行われました。参加者からは「今どきの結婚事情や親の気持が分かってよかった」といった声が聞かれました。

「島田市ブランドメッセージ・ロゴ」が完成

◎広報課 ☎36・7118

11月1日、市はブラザおおるで行われた島田市制施行10周年記念式典において「島田市ブランドメッセージ・ロゴ」を発表しました。

市では、厳しい地域間競争の中、地域内外における市のイメージアップや、他の自治体との差別化を図ることにしました。このため、今年5月から市内の民間事業所などと共に、市の魅力をアピールできる総合的な「島田市ブランド」の確立と、その旗印となるブランドメッセージ・ロゴの製作を進めてきました。
製作したメッセージ・ロゴは、市民に深く根ざしている「お茶」をメッセージ化し、テーマカラーを「緑茶グリーン」としました。今後は、市民や民間事業所と手を取り合い、市

海外向け

SHIMADA
GREEN Ci-TEA
JAPAN

日の丸をイメージする丸いロゴで世界へ向け発信

国内市内向け

島田市
緑茶
計画

市全体を緑茶に染める計画を市内外へ向け発信